

スポーツ未来開拓会議 ～今後のスポーツの成長産業化を見据えた、当面の取組等についてのとりまとめ～（概要）

参考1-2

今後のスポーツ成長産業化に向けた考え方

現行目標と進捗

スポーツ市場規模 2025年までに15兆円



- 2015年以降2019年まで、**スポーツ市場規模は名目GDP成長率を大きく上回り成長**。
- コロナ禍で市場規模は落ち込むが、**2021年にはほぼコロナ禍前の水準まで回復**。
- **主なプロスポーツの来場者数も過去最高を更新するなど、再び成長傾向**。
- 一方、コロナ禍の影響は大きく、2025年15兆円の目標達成の不確実性は高い。

スポーツ産業の更なる成長に向けた課題

- 相対的に拡大傾向にある「**みる**」スポーツのみならず、「**する**」スポーツやスポーツツーリズムも推進。
- 「する」「みる」「ささえる」等の活動を**一体的に捉えた取組**
- **着実なスポーツの普及と、多様な需要・ニーズへの対応等による付加価値向上**

今後の取組の方向性

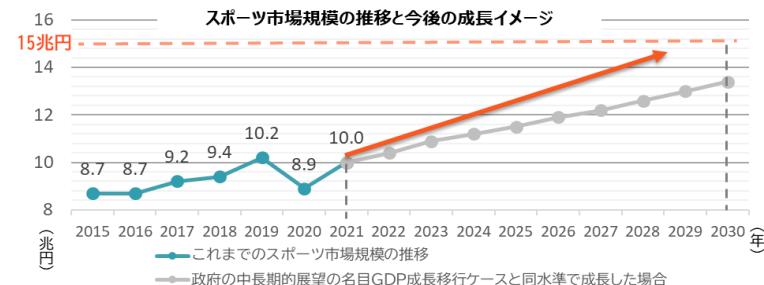
(1)特に成長を期待する分野への施策

- ①まちづくりと一体となったスタジアム・アリーナの整備・活用（スポーツコンプレックス）やスポーツ振興
 - ✓ハード・ソフト・インフラ面での支援の充実
 - ✓関係者・関係府省庁との一層の連携 等
- ②スポーツと他産業との連携の促進
 - ✓パートナー企業との共創の推進
 - ✓SOIP(Sports Open Innovation Platform)の活用・改善による新規事業創出
- ③スポーツDXやeスポーツの推進
 - ✓ビジネス多角化・収益拡大等に向けた**DX推進** 等
- ④スポーツエンタメ・コンテンツの海外展開の推進
 - ✓海外向けローカライズ・プロモーション等の推進
- ⑤スポーツコンテンツ等の高付加価値化・スポーツツーリズムの拡大
 - ✓スポーツホスピタリティの推進、スポーツ観戦を活かしたスポーツツーリズム、国際スポーツ大会の活用等
 - ✓JNTO・関係省庁との連携
 - ✓訪日旅行者のニーズ分析等による企画立案、地方への誘客・高付加価値化に資するコンテンツ創出等
- ⑥スポーツを通じた健康増進・共生社会の実現等
 - ✓デジタルデバイス等の活用による個人の運動促進
 - ✓従来の概念にとらわれない**多様な身体活動の促進**
 - ✓目的を持った運動・スポーツの普及に向けたエビデンス構築等
 - ✓eスポーツの活用、パラスポーツ等の活性化 等

(3)各施策・取組の基盤をつくる活動の拡大等

- ①スポーツの意義・価値の整理・発信等による、民間資金・人材の流入促進
 - ✓スポーツ界への人材流入を図る企業・団体や外部人材の活用を図るスポーツ団体等との連携・情報発信 等
- ②海外展開を目指す日本のスポーツ関連企業や団体向けの情報発信・ネットワーク構築支援
 - ✓JSPIN等を通じたネットワーク強化、ターゲットを定めた**戦略的な国際展開** 等

政府の中長期的展望の名目GDP成長率等を一定程度上回る成長により、遅くとも2030年までにスポーツ市場規模15兆円を達成し、**更なる高みを目指す**。



スポーツ産業の成長の意義、それが果たす役割に対する期待

- 単なる経済効果の拡大にとどまらない様々な意義
- **スポーツの自立的な環境整備 地方創生・社会課題解決への貢献 等**
- **多面的かつ中長期的な視点から成長産業化に向けた取組を継続・強化**

(2)着実にスポーツの実施を促すための施策

- ①部活動の地域展開等の推進に向けた地域のスポーツ実施環境の整備
 - ✓2026年度以降の**部活動改革の方向性・支援策等の検討**
 - ✓個別の課題対応等の議論も踏まえた改革の推進
- ②スポーツを活用したまちづくりの拡大
 - ✓全国各地の**スポーツを活用したまちづくりの普及促進**
 - ✓**スポーツを通じた健康増進や運動・スポーツの習慣化**の取組促進
 - ✓**大学のスポーツ資源を活用**した地方創生に向けた取組の推進
 - ✓**スポーツコンプレックスの考え方**によるスポーツ環境整備
 - ✓**地域スポーツコミッションの質的な向上** 等

▶ 第4次スポーツ基本計画に向けて**更なる成長産業化に向けた中長期的な目標等**について幅広い検討、**更なる施策の具体化・充実、関係者による取組強化等**を期待